



## Media Release

リリース日: 2015年10月1日

### シェイン・エリオットが ANZ の次期 CEO に

ANZ の取締役会は本日、シェイン・エリオットが 2016 年 1 月 1 日付けでマイク・スミスの後任として ANZ の最高経営責任者 (CEO) に就任する旨を発表致しました。

エリオットは、51 歳で、現在 ANZ の CFO を務め、ファイナンス、グループ戦略、法務、トレジャリー、インベスター・リレーション、M&A をも統括しています。ニュージーランド出身のエリオットは、これまで 30 年以上にわたり豪州、NZ、アジア太平洋地域、中東において国際的な銀行業務の経験を有しています。ANZ には 2009 年 6 月に法人部門の CEO として参画しています。

スミスは、8 年務めた CEO と取締役から 2015 年 12 月 31 日をもって退任致します。

ANZ の会長であるデイヴィッド・ゴンスキーは、スミスは ANZ を豪州系銀行としてアジア太平洋地域にフォーカスをして拡大した唯一の国際的な銀行にしたことについて下記のように述べています。「マイクが CEO に着任した際、世界はグローバルな金融危機を迎えていました。そのような向かい風や世界中の銀行を取り巻く不安定な環境にも関わらず、彼のリーダーシップの下、ANZ は豪州でマーケットシェアを拡大させ、NZ においてはブランドを統一して強固に成長を遂げました。彼は、ANZ を、34 ヶ国で展開するアジア太平洋地域におけるリーディングバンクの 1 つに変え、顧客のため、株主のため、力強い結果を残してきました。」

「マイクは ANZ の、世界における、とりわけアジアにおける豪州のチャンピオンでした。彼は、B20 のファイナンス・グロース・タスクフォースのチェアを務めており、アジア太平洋地域において拡大する貿易・投資とのつながりにおいて主導的な立場を築いてきました。彼はまた、ANZ のバリューに基づく文化形成にも貢献し、ダイバーシティや金融教育といった側面においてもリーダー的な存在でした。ANZ はこのようなマイクが築き上げた基礎により、ユニークで固有なポジショニングを構築することが出来ました。」

「シェインは、ANZ グループや戦略的なビジョンに対する深い理解、グローバルな金融サービスに対する経験、そして、強固な国際的なマネジメントチームを構築して率いたという経験からも、CEO を務めるにあたっての傑出した候補でした。」

「彼は、これまで豪州、NZ、英国、米国、アジア太平洋、中東地域においてシティグループのシニアポジションを歴任していました。ANZ に参画する前、シェインは投資銀行の EFG ヘルメスのシニアエグゼクティブを務めていました。過去 3 年間は、ANZ の CFO として、財務関連と戦略関連の重要な任務を負っていました。」

「本日の発表は、社内外の候補を詳細に評価をした結果であります。シェインは国際的な銀行と金融に関する経験と共に、豪州と NZ のバックグラウンドを兼ね備えており、チャレンジングでグローバルな環境下においても ANZ をリードしていくに最適な人物です。」

エリオットは、ANZ をリードしていく機会を得たこと、大変光栄に思いますと述べています。

「ANZ は 34 カ国においてお客さまと社会をサポートしていくという重要な役割を担っています。私たちは、明快な戦略と力強いバリューに基づいています。私は、交代期間にマイクと共に働くことを楽しみにしていると共に、彼が作り上げた基礎を確かなものにしていきたいと思っています。」

スミスは、ANZ のマネジメントチームと全てのスタッフが過去 8 年間に成し遂げたことを誇りに思っていますと述べています。「後任選定プロセスに関して、昨年新しい会長へ順調に移行し、今、私が退任するに適した時だと思っています。」

「シェインと私は、過去 6 年間、とりわけ彼が CFO であった過去 3 年間、緊密に組んで仕事をしてきました。私は彼が並外れた CEO になると思っています」とスミスは述べています。

スミスは、計り知れないほどのアジアとのつながりとアジアへの理解を持ち合わせていることから、今後 1 年間、取締役会への非常勤アドバイザーとして務める予定です。

エリオットの経歴については下記を参照下さい。

スミスとエリオットのビデオインタビューは、ANZ のネット配信ニュースである ANZ BlueNotes にて公開されます。 [www.bluenotes.anz.com](http://www.bluenotes.anz.com)

メディアリリースの問合せ先:

ポール・エドワード  
グループ GM コーポレートコミュニケーション  
Tel: +61 434 070101  
Email: [Paul.Edwards@anz.com](mailto:Paul.Edwards@anz.com)  
Twitter: @pgtedwards

ステファン・リース  
メディアリレーションヘッド  
Tel: +61 409 65551  
Email: [Stephen.Ries@anz.com](mailto:Stephen.Ries@anz.com)  
Twitter: @stephenries

ANZ は、1969 年に東京に駐在員事務所を設立、その後 1985 年に銀行業認可を受け東京支店を開設しました。1990 年には大阪支店を、2010 年には名古屋出張所をそれぞれ豪州系の銀行として初めて開設しました。日本において、個人のお客さまから、金融法人や大手事業法人のお客さままで、幅広いサービスを提供している豪州系銀行です。ANZ グループは今年で創業 180 周年を迎えます。

オーストラリア・ニュージーランド銀行

[商号] オーストラリア・アンド・ニュージーランド・バンキング・グループ・リミテッド (銀行)

東京支店

100-6333

東京都千代田区丸の内二丁目4番1号  
丸の内ビルディング33階

大阪支店

530-0001

大阪市北区梅田二丁目2番2号  
ヒルトンプラザウエストオフィスタワー17階

名古屋出張所

450-6215

名古屋市中村区名駅四丁目7番1号  
ミッドランドスクエア15階

## シェイン・エリオット 経歴

- ANZ 最高財務責任者 (CFO)
- ANZ 法人部門 最高経営責任者 (CEO)
- EFG ヘルメス 最高執行責任者 (COO)
- 20 年以上シティバンクにおいて、部門ヘッドやカントリーCEOなどを歴任

### キャリア：

シェイン・エリオットは、2009 年に ANZ に参画して CEO であるマイク・スミスの直属の下、法人部門の最高経営責任者 (CEO) に着任し、取締役会のメンバーとなりました。

エリオットは ANZ の当時 32 ヶ国における事業法人、金融法人の顧客向けのサービスの全責任を負い、4 つの主要分野であるトランザクションバンキング、グローバルマーケット、グローバルローン、リレーションシップバンキングに焦点を当てて取り組みました。

2012 年 6 月、ANZ の最高財務責任者 (CFO) に着任し、ファイナンスのみならず、グループ戦略、法務、トレジャリー、インベスター・リレーション、M&A をも統括することとなりました。

2006 年から 2009 年まで、エリオットは、エジプトにて、中東地域における最大の投資銀行であり、カイロ、ドバイ、アブダビにおける主導的なリテールと法人ブローカーである EFG ヘルメスの最高執行責任者 (COO) として取り組みました。

EFG ヘルメス以前は、20 年間、シティバンク、シティグループにおいて 6 カ国でリージョナルビジネスマネジメント、カントリーマネジメント、戦略、デリバティブセールス・トレーディングなど数々の要職を歴任しました。

エリオットは、2003 年、シティグループにおいてグローバルトランザクションサービスアジアパシフィックの CEO に着任し、18 ヶ国にわたる 4 万 2 千人の法人やファンドの顧客に対しての商業銀行業務を統括しました。2001 年から 2003 年には、シティグループの豪州/ニュージーランドの全事業への責任を負う立場となりました。1998 年には、シティバンクの NY 本店においての戦略部門のバイスプレジデントからシティバンクエジプトの CEO となっています。

エリオットは、ニュージーランドのオークランド大学から商業・経営学・ファイナンスに関する学位を取得しています。現在メルボルンに、妻と娘とともに住んでいます。

### 経歴詳細：

2012-現在：ANZ 最高財務責任者 (CFO)

2009-2012：ANZ 法人部門 最高経営責任者 (CEO)

2006-2009：EFG ヘルメス 最高執行責任者 (COO)

2003-2006：シティグループ グローバルトランザクションサービス アジアパシフィック CEO

2001-2003：シティグループ コーポレートバンク 豪州/ニュージーランド CEO

1998-2001：シティバンク エジプト CEO

1997-1998：シティバンク ニューヨーク 戦略部門 バイス・プレジデント

1992-1997：シティバンク ロンドン インベスターデリバティブセールス ヘッド

1985：シティバンク ニュージーランドに幹部候補生として入社